

2017 Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 横浜ジュニアヨットクラブ 学年 8 氏名 葉山 カトル		
大会名	The 2018 Optimist European Championship		
開催地	Scheveningen, The Netherlands		
大会期間	June 23-30, 2018		
セールNo	JPN3382	最終順位	Gold 28位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	水温:冷たかった ウエア:分厚いウエット
海面(湖面)の特徴や風の傾向	潮がとても強く、約1分間で60mの勢いで流れていた。 風は振れが激しいというわけではなく、予選では平均4m/s程で、決勝では平均6~7m/sだった。
セッティングで注意したこと	セイルにシワを入れないことを一番気を付けた。また、毎朝ラフガラミは3mm、フットガラミは8mmにノキスできっちりと測った。
セーリングで注意したこと	波があったので、波にたたかれてスピードを落とすことが無いように気を付けた。
海上で練習したこと	ベルギーチームと合同でコース練習をした。また、クローズで走り比べもした。

実際のスベリはどうでしたか？	日本とほぼ変わらない走りが出来た。また、チャーター艇にもすぐに慣れることが出来た。
スタートは、どうでしたか？	失敗したレースが 1,2 回あったが、全体的には上手くいったと思う。しかし、潮に影響されることが多かった。
コース戦略はどうでしたか？	潮がとても強かったので、陸で用意していた潮見表と時間を踏まえて、さらにブローを利用しながらコースを引くことを心掛けた。
自分より上位の選手との違いは？	スタート・積極性・コース引き・マーク回航・スピード・基本動作・頭の回転の速さ
国内の練習で役立ったこと	軽風の中でのシートトリムとスピードを落とさない走り。
国内の練習で足りなかったこと	潮への対応。スタートやコース引きで練習不足が目立ってしまった。
印象に残った外国選手は？	女子優勝した ARG は 2 位とあまり差をつけずに 1 マークをトップ回航しても、2 マークを回航する時にはものすごい差をつけていて、圧倒的に強かった。格好良いと思った。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	スタート直前にテルテールをしっかりと流し、他の選手のプランケットにははまらないようにものすごく集中するようになった。
今後の課題と目標は？	強風でも乗りこなすことと、潮・波への対応。1 回 1 回の限られた練習を有意義に使う。
JODA への要望	特にありません。
その他	支えて下さった皆様、本当にありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会